

# インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) リッシュウダイガク	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) コンドウゼミ
立正大学	経営学部	近藤ゼミ

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) ジーチーム	フリガナ) ハネダワタル	4	無	無
G チーム	羽田航			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)

なし

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)

離職に対する企業努力

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

## 1. 研究概要 (目的・狙いなど)

私たちのゼミでは、企業の経営戦略について日々学んでいる。そこで企業の離職率について注目した。調査していく内にサービス業の離職率が高く、中でも美容業界の美容師の離職率に注目した。私たちが美容師に注目した理由は、代表者が美容師に興味があること、更にサービス業に就く人の割合と離職率がともに高い現状を打開する策を探りたいと考えたからだ。

私たちは就職する上で離職は身近にある問題である為、現在の離職率について認知したうえで対策法を研究し、望まない離職を防ぐことを目指す。

## 2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

平成 27 年度 3 月末の従業美容師数は約 49 万人で前年より約 9 千人増加している。また美容所数は約 23 万で前年比 1.5%の増加となっている。近年は店舗が非常に増え続けていることやそれに伴った低価格化により利益が減少している。そもそも美容業は技術、サービス、店舗イメージなどどれがかけても客数獲得に繋がらない。また最近は口コミや SNS などを見て来店する人が増加している為、日ごろの店内活動や、従業員の楽しく働いている姿を見ることが出来ることが重要である。その為、経営者

と従業員の関係が良好であることが重要であるため、従業員のことを重点的に考えるべきである。

また経営上の課題として、「客数の減少」、「客単価の低下」、「従業員の確保難」が挙げられるが、利益増進のために経営、接客講習会や退職に繋がる身体的負担に関する衛生管理の方法などを経営者に伝える取組みを行っている。

### 3. 研究テーマの課題

テーマの課題は人手不足で経営が困難化しているサービス業（美容業）で望まない離職をいかに減らすことができるかである。

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

従業員のことを考えた経営をすることで、これまでにあった美容師の離職問題の大部分の解決に繋がるが、この経営方法を行うには売上等の経営状態も良好であることが前提である。その為、経営者の取組みやサロンの経営方針を見直し、サロンのターゲットや店舗の立地に適応した価格設定など多くの角度から見て経営をすると共に、美容室の商品はスタッフであるため、そのスタッフがいかに長く働き続けることが出来る環境を整備することで美容師の離職率を抑え、企業価値を高められる。

### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

4月から美容師を重点的に離職の問題について調査し、どのような問題があり離職率が高いのかをインターネット等で調べた。その結果、美容師の離職を減らそうと取り組んでいるサロンを見つけた。最初に見つけた「ロンド」という美容院ではまだ創業して5年と短い、実際にサロンに行ってスタイリストの方に話を聞くと離職者は寿退社などの理由を除くと0人であることが分かった。「ロンド」は経営理念やビジョンの一致を採用基準にした上で従業員の福利厚生の充実や業界トップクラスの歩合率にするなど給与の面でも保証がされている。更に2つの目のサロン「Agu.」ではFC展開を行っており、店舗を展開する立地に適応した価格設定にすることで経営が安定し給与を高くできることや、人間関係等で問題があっても違う店舗にすぐに移動できるなどフリーランスならではの経営により離職を防いでいる。この2つのサロンのインタビューを基に美容師の離職を防ぐ為の解決策を出すと共に、今後の美容業の課題を考えた。

### 6. 結果や今後の取組み

着目した3つのサロンはそれぞれ独自の雇用環境を提供していることが分かった。

今後は、これらの取組みを他のサロンでも取り組むことができるのかを考察し、また美容業界の経営現状を把握し他にどのような取組みができるかを熟考して引き続き研究していこうと思う。

### 7. 参考文献

厚生労働省『賃金構造基本統計調査』「平成30年賃金構造基本統計」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/koyou/doukou/19-1/index.html>

厚生労働省『新規学卒者の離職状況』

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137940.html>

厚生労働省「理容師・美容師制度の概要等について」<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11121000-Iyakushokuhinkyoku-Soumuka/0000113247.pdf>

MORE リゾブ【2017】「美容師の離職率は10年で92%？仕事を辞めなくなる理由・原因」<https://relax-job.com/more/52283>

Hot PepperBeautyAcademy【2018】「創業5年、離職ゼロ！圧倒的な従業員ファーストとは？」<https://hba.beauty.hotpepper.jp/check/15119/>

銀座美容室ヘアサロン Lond【ロンド】 <https://www.lond.jp>

Agu hair <https://www.agu-hair.com>

Forbes japan【2019】『サロン・イノベーションの新基準。数字が語るAgu.スタイルの可能性』<https://forbesjapan.com/articles/detail/283000?d=LP-1>

表参道・青山・柏の美容室 ENORE <http://www.au-be.jp/sp/>

#### <企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・株式会社日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

---

**↑ ここまでを4ページ以内におさめて、ご提出ください**